

第22回議会改革特別委員会の概要

開催日時 平成28年12月20日（火）午前10時00分～午前11時43分
開催場所 第1・第2委員会室
出席委員 田中 力(委員長)、坂口秀夫(副委員長)、楠谷さゆり、西口真理、米倉芳周、
沖 和哉、松岡恒雄、植松泰之、堀端 脩、野呂一男、中村良子、
山本芳敬、山本 節、川口 保、大平 勇、大久保陽一、濱口高志、
海住恒幸、永作邦夫、中島清晴、今井一久、久松倫生、
西村友志、松田千代、水谷晴夫、前川幸敏

1. 議員定数に関する今後の取り組みについて

◆12月7日開催の議会改革特別委員会第27回作業部会において、承認をいただいた議員定数に関する今後の取り組みについて、全議員で協議確認を行いました。平成29年1月16日の正副議長、議会改革特別委員会正副委員長、各常任委員長、広報広聴委員長と自治会連合会との懇談会后、議会として定数の議論を行い定数を決定していく。その後、市民に対して議員定数の説明を行うことで承認を得ました。



2. 災害時の議会としての支援体制について

◆前川幸敏議員から議会改革特別委員長あてに提出された「災害時の議会としての支援体制」について、作業部会で議論を重ねた結果報告を行い、結論として、災害時の支援体制を設置することはせず、従前どおり地域住民の支援または必要に応じた情報収集や情報発信等を優先させるものとなりました。

3. 議会改革特別委員会の検討課題の追加について

◆11月8日付で前川幸敏議員から議会改革特別委員長あてに提出された「長期欠席時の議員報酬の件」と、12月7日付で海住恒幸議員から議会改革特別委員長あてに提出された「委員長報告のあり方」、「選挙公営のあり方」について提案議員から提案説明を受け、今後、一度会派でも協議し、作業部会で意見の集約、協議をしていくことになりました。

